

建築基準法第15条第1項の規定による
建築工事届
(第一面)

_____年 ____月 ____日

島根県 知事 様

※1

記入注意事項

【共通事項】

項目によって、記入漏れ等がある場合、項目欄がオレンジ色に着色の上、欄外に赤字でエラー内容が記載されます。エラー内容を確認のうえ、記入ください。また、「注意欄再掲(参照用)シート」を確認のうえ、記入ください。

※1 届出年月日を必ず記入ください。

建築主	
氏名	
郵便番号	-
住所	
電話番号	- -
工事施工者（設計者又は代理者）	
氏名	
営業所名（建築士事務所名）	
郵便番号	-
所在地	
電話番号	- -
担当者の氏名	
担当者の電話番号	- -
工事監理者	
氏名	
営業所名（建築士事務所名）	
郵便番号	-
所在地	
電話番号	- -
建築確認	
確認済証番号	第 _____ 号
確認済証交付年月日	_____年 ____月 ____日
確認済証交付者	
除却工事施工者 ※2	
氏名	
営業所名	
郵便番号	-
所在地	
電話番号	- -
担当者の氏名	
担当者の電話番号	- -

未入力です。
未入力です。

※2（第三面）の【2. 除却建築物の概要】を記入する場合、記入ください。

※受付経由機関記載欄

【1. 着工及び工事完了の予定期日】 ※3

イ. 着工予定期日	年	月	日
ロ. 工事完了予定期日	年	月	日

【2. 建築主】

イ. 建築主の種別

<input type="checkbox"/> (1)国	<input type="checkbox"/> (2)都道府県	<input type="checkbox"/> (3)市区町村
<input type="checkbox"/> (4)会社	<input type="checkbox"/> (5)会社でない団体	<input type="checkbox"/> (6)個人

ロ. 資本の額又は出資の総額 ※4

<input type="checkbox"/> (1)1,000万円以下	<input type="checkbox"/> (2)1,000万円超～3,000万円以下
<input type="checkbox"/> (3)3,000万円超～1億円以下	<input type="checkbox"/> (4)1億円超～10億円以下
<input type="checkbox"/> (5)10億円超	

【3. 敷地の位置】

イ. 地名地番

ロ. 都市計画

<input type="checkbox"/> (1)市街化区域	<input type="checkbox"/> (2)市街化調整区域
<input type="checkbox"/> (3)区域区分非設定都市計画区域	<input type="checkbox"/> (4)準都市計画区域
<input type="checkbox"/> (5)都市計画区域及び準都市計画区域外	

【4. 工事種別】 ※5

<input type="checkbox"/> (1)新築	<input type="checkbox"/> (2)増築	<input type="checkbox"/> (3)改築	<input type="checkbox"/> (4)移転
--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------

【5. 主要用途】 ※6

(注意欄に記載の記号を記入してください)

【6. 一の建築物ごとの内容】

イ. 番号 ※7						
ロ. 物件名 ※8						
ハ. 用途 (注意欄に記載の記号を記入してください) ※9	<input type="checkbox"/> 多用途	<input type="checkbox"/> 多用途	<input type="checkbox"/> 多用途			
ニ. 工事部分の構造 (注意欄に記載の記号を記入してください)						
ホ. 工事の予定期間	月間	月間	月間			
ヘ. 工事部分の床面積の合計	㎡	㎡	㎡			
ト. 用途ごとの工事部分の床面積 (工事部分の用途が1種類のみであり、ハの用途と同一である場合は、記入不要です。) ※10	① 用途		① 用途		① 用途	
	床面積	㎡	床面積	㎡	床面積	㎡
	② 用途		② 用途		② 用途	
	床面積	㎡	床面積	㎡	床面積	㎡
	③ 用途		③ 用途		③ 用途	
	床面積	㎡	床面積	㎡	床面積	㎡
チ. 建築工事費予定額 ※11	万円	万円	万円			
<input type="checkbox"/> 消費税込み	<input type="checkbox"/> 消費税込み	<input type="checkbox"/> 消費税込み	<input type="checkbox"/> 消費税込み			
リ. 新築工事の場合における地上の階数 ※12	階	階	階			
ヌ. 新築工事の場合における地下の階数	地下 階	地下 階	地下 階			
【7. 新築工事の場合における敷地面積】 ※12			㎡			

未入力です。

※3 "年"は西暦で記入ください。

未入力です。

未入力です。

※4 【イ. 建築主の種別】において“(4)会社”を選択した場合のみ記入ください。

未入力があります(都道府県名から地番までご記入ください)。

未入力です。

※5 敷地単位で判断してください。(3)改築を選択した場合、(第三面)の【2. 除却建築物の概要】の記入が必要です。

未入力です。

※6 「注意欄シート」に記載されている用途区分に応じた記号を記入ください。また、記号が24又は44の際は、建物用途に関して詳細を伺う場合があります。

未入力です。

※7 複数棟の番号を記入をする場合、3棟までは各括弧内に1, 2, 3の順に番号を記入ください。4棟以上の記入が必要な場合、別シートの「追加記入欄」に4棟目以降を記入ください。

※8 暫定的な名称で構いませんので、物件名を記入ください。(例:Z邸新築工事)

※9 建築確認申請が伴う場合、建築確認申請の用途分類と同じ記号を記入ください。また、用途が3種類以上ある場合、多用途にチェックを記入ください。

※10 2種類以上の用途がある場合、床面積が大きい順に3種類までの用途について記入ください。(用途が4種類以上ある場合、4種類目以降は記入不要)

※11 建物の建築に関係しない工事費(土地代や家具・事業を行うための設備費等)を除いた建築工事費を記入ください。(1万円未満は切り上げ)また、消費税込みの金額の場合、消費税込みにチェックを記入ください。

※12 【4. 工事種別】が新築の場合、記入ください。

【1. 住宅部分の概要】 ※13				
イ. 番号 ※14				
ロ. 新設又はその他の別 ※15	<input type="checkbox"/> (1)新設 <input type="checkbox"/> (2)その他			
ハ. 新設住宅の資金	<input type="checkbox"/> (1)民間資金住宅 <input type="checkbox"/> (2)公営住宅 <input type="checkbox"/> (3)住宅金融支援機構住宅 <input type="checkbox"/> (4)都市再生機構住宅 <input type="checkbox"/> (5)その他			
ニ. 住宅の建築工法	<input type="checkbox"/> (1)在来工法 <input type="checkbox"/> (2)プレハブ工法 <input type="checkbox"/> (3)枠組壁工法 ※16			
ホ. 住宅の種類	<input type="checkbox"/> (1)専用住宅 <input type="checkbox"/> (2)併用住宅 <input type="checkbox"/> (3)その他の住宅			
ヘ. 住宅の建て方	<input type="checkbox"/> (1)一戸建住宅 <input type="checkbox"/> (2)長屋建住宅 <input type="checkbox"/> (3)共同住宅			
ト. 利用関係	<input type="checkbox"/> (1)持家 ※17 <input type="checkbox"/> (2)貸家 <input type="checkbox"/> (3)給与住宅 <input type="checkbox"/> (4)分譲住宅			
チ. 住宅の戸数 ※18	戸	戸	戸	戸
リ. 工事部分の床面積の合計 ※19	m ²	m ²	m ²	m ²
【2. 除却建築物の概要】 ※20 (注意欄に記載の記号を記入してください)				
イ. 主要用途				
ロ. 除却原因	<input type="checkbox"/> (1)老朽して危険があるため <input type="checkbox"/> (2)その他			
ハ. 構造	<input type="checkbox"/> (1)木造 <input type="checkbox"/> (2)その他			
ニ. 建築物の数	棟			
ホ. 住宅の戸数	戸			
ヘ. 住宅の利用関係	<input type="checkbox"/> (1)持家 <input type="checkbox"/> (2)貸家 <input type="checkbox"/> (3)給与住宅			
ト. 建築物の床面積の合計	m ²			
チ. 建築物の評価額	万円			

- ※13 (第二面)の【5. 主要用途】が居住専用建築物(01、02)又は居住産業併用建築物(10~24)の場合、必ず記入ください。
- ※14 (第二面)の【6. 一の建築物ごとの内容】【イ. 番号】と同じ番号を記入し、4棟以上ある場合、別シートの「追加記入欄」に4棟目以降を記入ください。
- ※15 ”新設”とは、工事により居室、台所及び便所のある独立して居住し得る住宅が新たに造られるものをいいます。
”その他”とは、住宅の附属建築物又は”新設”に該当しないものをいいます。
- ※16 (第二面)の【6. ニ. 工事部分の構造】と整合をとってください。
”プレハブ工法”は木造・鉄筋コンクリート造・鉄骨造のみ、”枠組壁工法”は木造のみです。
- ※17 ”(1)持家”は、(第二面)の【2. イ. 建築主の種別】が(6)個人の場合のみとなります。
- ※18 【ホ. 住宅の種類】との関係に注意してください。
一戸建住宅の場合、1戸
長屋建・共同住宅等の場合、2戸以上
なお、用途が寄宿舍で、管理人が常駐する建築物の場合は、管理人が常駐する戸数を記入ください。
- ※19 居住専用建築物(01、02)の場合は、(第二面)の【6. ヘ. 工事部分の床面積の合計】と同じ値になります。
なお、用途が寄宿舍で、管理人が常駐する建築物の場合は、管理人が常駐する部屋の面積を記入ください。
- ※20 (第二面)の【4. 工事種別】が”(3)改築”の場合、記入が必要です。